

## 令和 7 年度中央市一般会計補正予算（第 4 号）

令和 7 年度中央市一般会計補正予算（第 4 号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第 1 条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 3 2 0， 3 0 3 千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 1 8， 1 2 3， 0 6 4 千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第 1 表 歳入歳出予算補正」による。

（繰越明許費の補正）

第 2 条 繰越明許費の追加は、「第 2 表 繰越明許費補正」による。

（債務負担行為の補正）

第 3 条 債務負担行為の追加は、「第 3 表 債務負担行為補正」による。

（地方債の補正）

第 4 条 地方債の追加及び変更は、「第 4 表 地方債補正」による。

歳入

計 合 入 歳

(単位：千円)

[illegible]

歳 出

款		項	
2 総務費			
	1 総務管理費		
	2 企画費		
	3 徴税費		
	4 戸籍住民基本台帳費		
3 民生費			
	1 社会福祉費		
	2 児童福祉費		
	3 生活保護費		
	5 福祉施設費		
4 衛生費			
	1 保健衛生費		
	2 清掃費		
6 農林水産業費			
	1 農業費		
8 土木費			
	2 道路橋梁費		
	4 都市計画費		
	5 住宅費		
10 教育費			
	1 教育総務費		
	2 小学校費		
	3 中学校費		
	4 社会教育費		
13 諸支出金			
	2 基金費		
歳出		合計	

(単位：千円)

補 正 前 の 額	補 正 額	計
2, 551, 115	38, 752	2, 589, 867
1, 361, 357	15, 772	1, 377, 129
193, 192	18, 300	211, 492
437, 753	4, 030	441, 783
95, 361	650	96, 011
6, 594, 859	86, 360	6, 681, 219
2, 663, 763	21, 284	2, 685, 047
3, 442, 519	24, 016	3, 466, 535
429, 319	34, 000	463, 319
59, 253	7, 060	66, 313
982, 378	1, 176	983, 554
501, 472	1, 101	502, 573
475, 906	75	475, 981
552, 861	13, 023	565, 884
544, 200	13, 023	557, 223
1, 167, 394	12, 026	1, 179, 420
393, 684	8, 400	402, 084
607, 575	2, 426	610, 001
76, 369	1, 200	77, 569
3, 494, 447	17, 581	3, 512, 028
152, 610	150	152, 760
2, 288, 670	11, 715	2, 300, 385
180, 432	5, 067	185, 499
238, 002	649	238, 651
27, 134	151, 385	178, 519
27, 133	151, 385	178, 518
17, 802, 761	320, 303	18, 123, 064

第2表 繰越明許費補正

追 加

款	項	事業名	金額 (千円)
2 総務費	1 総務管理費	ふるさとづくり応援寄附金事業	55,550
	3 徴税費	賦課徴収費	4,030
8 土木費	2 道路橋梁費	橋梁長寿命化修繕事業	8,500
		市道 3169 号線歩道整備事業	22,981
10 教育費	2 小学校費	三村小学校施設整備事業	8,635
合 計			99,696

第3表 債務負担行為補正

追 加

事項	期間	限度額 (千円)
中央市広報紙印刷業務委託料	令和7年度から 令和8年度まで	13,471

第4表 地方債補正

1 追 加

起債の目的	限度額 (千円)	起債の 方法	利 率	償 還 の 方 法
デジタル活用 推進事業債	13,300	普通貸借	5.0%以内(ただし、利率見直し 方式で借り入れ る資金について、 利率の見直しを 行った後におい ては、当該見直し 後の利率)	政府資金については、その融資 条件により、銀行その他の場合に は、その債権者と協議する。 ただし、財政その他の都合によ り、据置期間及び償還期間を短縮 し、若しくは、繰上償還又は低利 に借換えすることができる。

## 2 変 更

起債の目的	補 正 前				補 正 後			
	限度額 (千円)	起債 の 方法	利 率	償還の 方 法	限度額 (千円)	起債 の 方法	利 率	償還の 方 法
一般補助施設 整備等事業債	13,500	普通 貸借	5.0% 以内(た だし、利 率見直 し方式 で借り 入れる 資金に ついて、 利率の 見直し を行っ た後 において は、当該 見直し 後の利 率)	政府資金に ついては、その 融資条件によ り、銀行その他 の場合には、そ の債権者と協 議する。 ただし、財政 その他の都合 により、据置期 間及び償還期 間を短縮し、若 しくは、繰上償 還又は低利に 借換えすること ができる。	17,700	普通 貸借	5.0% 以内(た だし、利 率見直 し方式 で借り 入れる 資金に ついて、 利率の 見直し を行っ た後 において は、当該 見直し 後の利 率)	政府資金に ついては、その 融資条件によ り、銀行その他 の場合には、そ の債権者と協 議する。 ただし、財政 その他の都合 により、据置期 間及び償還期 間を短縮し、若 しくは、繰上償 還又は低利に 借換えすること ができる。



## 令和 7 年度中央市国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）

令和 7 年度中央市国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第 1 条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 44,792 千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 3,123,324 千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第 1 表 歳入歳出予算補正」による。

歳入

款		項	
7 繰越金			
		1 繰越金	
歳入		合計	

(単位：千円)

[illegible]

歲 出

款					項				
6 基 金 積 立 金									
					1 基 金 積 立 金				
歳 出					合 計				

(単位：千円)

[illegible]



## 令和 7 年度中央市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）

令和 7 年度中央市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第 1 条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 4 7, 8 0 0 千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 6 4 0, 1 6 5 千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第 1 表 歳入歳出予算補正」による。

歳入

款		項	
1 後 期 高 齡 者 医 療 保 險 料		1 後 期 高 齡 者 医 療 保 險 料	
歳 入		合 計	

(単位：千円)

[illegible]

歳 出

款	項
2 後期高齢者医療広域連合納付金	
	1 後期高齢者医療広域連合納付金
歳 出	合 計

(単位：千円)

[illegible]



## 令和 7 年度中央市介護保険特別会計補正予算（第 2 号）

令和 7 年度中央市介護保険特別会計補正予算（第 2 号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第 1 条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 76, 102 千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 2, 361, 727 千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第 1 表 歳入歳出予算補正」による。

歳入

歳入

(単位：千円)

[illegible]

款		項	
1 総務費			
		1 総務管理費	
2 保険給付費			
		1 介護サービス等諸費	
		2 介護予防サービス等諸費	
		3 その他諸費	
		5 高額医療合算介護サービス等費	
		6 特定入所者介護サービス等費	
4 諸支出金			
		1 償還金	
6 基金積立金			
		1 基金積立金	
歳出		合計	

(単位：千円)

[illegible]



## 議案第 73 号

### 令和 7 年度中央市田富よし原処理センター事業特別会計補正予算（第 1 号）

令和 7 年度中央市田富よし原処理センター事業特別会計補正予算（第 1 号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第 1 条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 10,323 千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 105,099 千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第 1 表 歳入歳出予算補正」による。

歳入

款		項	
5 繰越金			
		1 繰越金	
歳入		合計	

(単位：千円)

[illegible]



(単位：千円)

[illegible]



## 令和7年度中央市公共下水道事業会計補正予算（第2号）

（総 則）

第1条 令和7年度中央市公共下水道事業会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出の補正）

第2条 令和7年度中央市公共下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

収 入			
（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
第1款 公共下水道事業収益	844,660千円	50千円	844,710千円
第2項 営業外収益	511,639千円	50千円	511,689千円

支 出			
（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
第1款 公共下水道事業費用	844,660千円	50千円	844,710千円
第1項 営業費用	752,961千円	50千円	753,011千円

（資本的収入及び支出の補正）

第3条 予算第4条に定めた資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

収 入			
（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
第1款 資本的収入	783,576千円	31千円	783,607千円
第2項 補助金	254,420千円	31千円	254,451千円

支 出			
（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
第1款 資本的支出	910,940千円	31千円	910,971千円
第1項 建設改良費	369,993千円	31千円	370,024千円

（他会計からの補助金の補正）

第4条 予算第9条中「332,063千円」を「332,144千円」に改める。